

峰入り古道② 冷水峠から旧八丁越へ

宝満山より英彦山へ悠久の峰入り古道を歩く

日時 9月10日 (土)

参加費 7,500円

体力度 3 標高差 350m

歩行距離 16km

行動時間 6時間半 ガイド：岩田

集合場所

佐賀市役所西向い 6:00

金立SA下駐車場 6:15

東脊振支所 6:30

冷水峠 7:30

当日連絡先 090-7389-6830

ガイドクラブ 0952-37-0577



冷水峠の大根地神社入り口ここからスタート

✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳ ✳✳

佐賀市役所西 6:00 == 金立 SA 下P 6:15 == 東脊振支所 6:30 == 冷水峠 (285m) 7:30 ⇒ 出発 8:00 … 五玉神社 10:00 参拝 10:30 … 夜須高原記念の森 11:00 昼食 12:00 … 白坂峠 12:30 … (山道) … 新八丁越 14:00 … 旧八丁越 15:00 ⇒ 移動開始 15:30 == 甘木卑弥呼の湯 16:00 入浴 17:00 == 甘木 IC == 東脊振支所 18:00 == 金立 SA 下P 18:15 == 佐賀市役所西 18:30

※天候及び登山道の状況によっては体力度が上がる時があります。またコースタイムはあくまで目安です。

【宝満山より英彦山へ・峰入り古道とは】

七世紀、大宰府政庁が現在の都府樓跡にできた時、その鬼門に竈門神を祀り竈門山と号するようになりました。自然崇拜の山は守護神となり、やがて修験の霊場となって宝満山と称されるようになりました。一方、佐賀鍋島藩と縁が深い英彦山は日本三大修験場として栄え、その勢力圏は九州全域に及びました。山伏は山で厳しい修行をすることによって仏の子として生まれ変わり、人々を救う存在になることを目指しました。英彦山を胎蔵界、宝満山を金剛界とし、峰入りが行われ、自己の解脱と人々の幸せを禱るようになりました。

【冷水峠から旧八丁越へ】

長崎街道の冷水峠入り口からスタート。尾根沿いの車道を進み、右手にゴルフ場がある。平坦なルートは距離を稼げる。ゴルフ場過ぎ杉林の中を進むと五玉 (いつたま) 神社だ。山伏の修行の場だった社で、古くから安産の神様としても知られ、本殿そばの石の玉にまたがると子宝に恵まれるそうです。またかたわらの井戸水は白髪を黒髪に変えたとも伝えられていますので是非挑戦してみましよう。

参拝した後夜須高原記念の森に着くのでそこでトイレと食事します。

午後は、白坂峠から山道に入りますが、この時期藪化してる可能性が高くスピードはダウン体力消耗も激しくなります。途中から古い林道を進むが期待できません。秋月藩の参勤交代の道の新八丁越を過ぎて今日のゴール旧八丁越へ林道を進む。途中今回最高到達点 639m 過ぎてから下ると峠だ。

※装備表

装備品名	◎=絶対に必要	○=持っていれば持参	△=あれば便利		
雨具	◎	飲み水(ポット)	◎	水に溶けるティッシュ	○
防寒具	○	緊急用品・医療品	◎	ビニール袋	◎
薄手ジャンパー	△	ヘッドランプ	◎	健康保険証(コピー)	◎
帽子	◎	地図・コンパス	△	非常食・行動食	◎
スパッツ	○	タオル・バンダナ	△	お弁当	◎
ザックカバー	○	手袋	◎	携帯電話・スマートフォン	◎
ストック	○	日焼け止め	○		

<参加の注意点>

★料金に含まれるもの=保険料・交通費・ガイド料・温泉入浴代

★含まれないもの=昼食・行動食・個人の装備など。

★参加料は1週間前までをお願いします。

★キャンセルにつきましては、3日前から参加費の50%がかかります。当日キャンセルは返却いたしませんのでご了承ください。

★ミドルカットの登山靴がベストです。ウォーキングシューズでもいいですよ。

★全コース参加されますと最後の英彦山の参加費が半額となります。

★山行中撮影した写真についてはガイドクラブの宣伝及びDVDの販売等で使いますが、写真に写りたくない方は事前に申し出てください。またこれらのデータは他の目的で使用しません。

